

弾道ミサイル発射時の行動

弾道ミサイルが日本に飛んでくる可能性がある場合は、全国瞬時警報システム（Jアラート）により、防災行政無線から緊急情報が放送されます。（同時に緊急速報メールも配信されます。）

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾しますので、自分の身を守る行動をとってください。

情報を受け取ったら、直ちに以下の行動をとってください

屋内にいる場合

- ・むやみに屋外へ出ないで、屋内で身の安全を確保する。
- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓の少ない部屋に移動する。

屋外にいる場合

- ・近くの建物に避難する。
- ・近くに建物がない場合は、水路やくぼち、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守る。

車の中にいる場合

- ・車から離れ、近くの建物に避難する。
- ・近くに建物がない場合は、地面に伏せて頭部を守る。

ミサイルが通過した場合

- ・避難を続ける必要はありません。

ミサイルが落下した場合

- ・現場から直ちに離れ屋内の部屋又は風上に避難する。

テレビやラジオ等で最新の情報を確認し、落下物と思われるような不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、警察・消防署に連絡してください。

緊急情報



～行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください～

詳細については、国民保護ポータルサイト
(<http://www.kokuminhogo.go.jp/>) をご覧下さい。

問い合わせ先：総務部危機対策課（0228-22-1149）